



阿知須共立病院(三好正規院長)山口市阿知須)の新病院が完成、1月16日に招待内覧会、17日に一般内覧会を開き、およそ800人が完成を祝った。

テープカットは右から、木下毅・山口県病院協会会長、大田正之・山口市健康福祉部部長、三好正規・理事長・病院長、岡紳爾・山口県健康福祉部次長、小田悦郎・山口県医師会会長。

1月16、17日

右：新病院全景。下：一部廊下は絵画ギャラリーになっている。



JR阿知須駅に近くサンパークにも徒歩5分
三好正規理事長・病院長は式典のあいさつで、「昭和33年11月に医療法人としてスタートした。新病院竣工を迎えられて感無量。これを機に理念を」

阿知須共立病院が内覧会

を「地域の安心支援拠点を」
「安心と信頼を提供します」
「皆さまの健康長寿」
「そのひとらしい生活を支えます」
「四者満足」
希望と満足を実感できる法人であり続けます」とした。地域に密着した医療・予防・ケアを展開し、健康長寿で楽しく安心して暮らしていただけるよう尽力したい」と抱負を述べた。
新病院は病床135床(一般病床45床、医療療養病床90床)で、診療科目は、内科、外科、整形外科、脳外科などを標榜。

整形外科の常勤体制、腎臓専門医による総合的腎臓病・透析治療もこれまでどおり要望に応えらるると自負している。
場所は宇部線阿知須駅から西に約100メートル。



2015年(平成27年)

2/20

毎月1回発行
1部750円(税込)
年間購読8100円
(送料税込)

発行 株式会社九州医事新報社
〒812-0054 福岡市東区馬出1-21-15